

コンセプト

いま愛妻家という生き方がまぶしい。
「今日は妻と食事の約束がありますので…」とさっさと仕事を終わらせる男はカッコいいと思う。
妻の誕生日のプレゼントを選ぶことを楽しめる大人の大人はカッコいいと思う。
仕事よりも妻といる時間を大切にする。そういう人のほうがいまは幸せ度が高い気がする。
自然を大切にすまへにまずは妻を大切にするというスローライフ。
そういう人は妻を愛すだけでなくまわりのことにも少しはやさしいようだ。
だから愛妻家が増えると地球はもう少し平和になる。
愛妻家という新しい勝ち方が見えてきた。

孀恋村愛妻ビレッジ構想展開アイディア

愛妻家という生き方を全世界に向けて提唱する群馬県吾妻郡孀恋村(わがつまこいし村)にしかできない愛妻文化村おこし活動。孀恋ファームインを中心に様々な主体と連携し、多彩な愛妻化プログラムを展開。孀恋村を世界一豊かで美しい愛妻ビレッジにしていく構想。

「なかなか言えない妻へのひとこと」出版企画

孀恋村と孀恋村郵政公社が共同で全国から「ひとことを」募集し編集出版しベストセラー化。

愛妻家調査会

愛妻家の生態、愛妻家の歴史、現代の愛妻家像など調査研究する機関。孀恋村に本部、東京に支部開設。愛妻家の動向、マーケティングに精通し多様な連携を図っていく計画の主体。

孀恋「愛妻家養成講座」

ファームインにて展開される愛妻家になるための知恵と技を磨く2泊3日の集中実践講座。講師はもちろん百戦練磨の愛妻家たち。「愛妻家な男を育てる妻の裏技」というオプション講座あり

孀恋「AISAI」ブランド野菜シリーズ

キャベツを始め孀恋村の農産品を「愛妻コンセプト」で統合化。愛妻家を選ぶ妻に食べさせたい信頼できる野菜として新たなスローフードブランドの地位を確立する。

霊験あらたか「愛妻神社」復活

愛妻家の元祖大和武尊と弟橘姫が祭られているといわれる山中深くの熊野神社を愛妻神社として復活させる。恐妻家や寸前の人たちがこぞって通う新たな名所に生まれ変わらせる。

持ってるだけで自慢できる「プラチナ愛妻カード」

日本愛妻家協会がゆくゆくアメックスかダイナースと提携で作る愛妻家と認定された人だけが持つクレジットカード。妻との食事やプレゼントなど妻関連消費なら数%割引が得られる特典。

国際愛妻家コンベンション

5年後の実現を目指す国際コンベンション。住宅から食品まで世界中の愛妻コンセプト商品を孀恋村に一同に集めて開かれる展示会。同時に国際愛妻文化フォーラムも開催される。

ハッピーシルバーライフタウン「愛妻ホームズタウン」

10年後の完成を目指す開発構想。雄大な浅間のふもとに愛妻コンセプトで作られる高級老人ホームタウン。クラインガルデンを中心に医療と健康と自立型共存を旨とした愛妻型シルバーライフが実現化された街。